

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍（外国語）

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
Kaneko M, et al	Mental Care for Anger	Maurice G. Penrod and Scott N. Paulk	Psychology of Anger: New Research	Nova Science Publishers, Inc	New York	2013	151-159
Shimizu K. et al.	Treatment of Anxiety and Stress-Related Disorders.	Luigi Grassi, Michelle Riba	Psychopharmacology in Oncology and Palliative Care	Springer		2014	129-144
Ogawa A	Long-term cognitive function.	Eduardo Bruera IH, Charles F von Gunten, Tatsuya Morita	Textbook of Palliative Medicine and Supportive Care, Second Edition.	CRC Press	New York	2015	1269-75
Akechi T, et al	Depression/Anxiety	Eduardo Bruera IH, Charles F von Gunten, Tatsuya Morita	Textbook of Palliative Medicine and Supportive Care, Second Edition.	CRC Press	New York	2015	691-702

書籍（日本語）

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
小川朝生	癌患者の心理的反応・サイコオンコロジー	小川修、岡田裕作、荒井陽一、寺地敏郎、松田公志、笥善行、羽瀧友則	ベッドサイド泌尿器科学改定第4版	南江堂	東京	2013	617-20
小川朝生	意識障害（せん妄）	日本緩和医療薬学会	緩和医療薬学	南江堂	東京	2013	80-1
小川朝生	がん領域における抑うつ の現状と対応	村松公美子、伊藤弘人	身体疾患患者 精神的支援ストラテジー	NOVA出版	東京	2013	23-7
小川朝生	入院患者の不眠に注意	小川修、谷口充孝	内科医のための不眠診療はじめの一步	羊土社	東京	2013	27-32
小川朝生	せん妄を発症する疑いがある場合	小川修、谷口充孝	内科医のための不眠診療はじめの一步	羊土社	東京	2013	156-7
小川朝生	せん妄になってしまった場合	小川修、谷口充孝	内科医のための不眠診療はじめの一步	羊土社	東京	2013	158-60

明智龍男	がん患者の抑うつの評価と治療.		NAGOYA MEDICAL JOURNAL		名古屋	2013	51-55
明智龍男	一般身体疾患による気分障害	山口徹, 北原光夫, 福井次矢(編)	今日の治療指針	医学書院	東京	2013	868
明智龍男	精神症状マネジメント概論	日本緩和医療薬学会(編)	緩和医療薬学	南江堂	東京	2013	79
井上真一郎	色々な不眠への対処～こんなときどうする？ 薬剤に依存的な場合	小川朝生、谷口充孝	内科医のための不眠診療はじめの一步	羊土社	東京	2013	161-163
井上真一郎	色々な不眠への対処～こんなときどうする？ 過量服用の既往がある場合	小川朝生、谷口充孝	内科医のための不眠診療はじめの一步	羊土社	東京	2013	164-165
井上真一郎	色々な不眠への対処～こんなときどうする？ 睡眠中にパニック発作を起こした場合	小川朝生、谷口充孝	内科医のための不眠診療はじめの一步	羊土社	東京	2013	172-174
中嶋真一郎、谷向 仁	サイコオンコロジー	後明郁男、真野徹	1ランクアップをめざす！ がん疼痛治療	南山堂	東京	2013	232-263
中嶋真一郎、谷向 仁	不安障害	日本緩和医療薬学会	緩和医療薬学	南江堂	東京	2013	84-85
谷向 仁	睡眠障害	日本緩和医療薬学会	緩和医療薬学	南江堂	東京	2013	85-86
谷向 仁	認知症(BPSD)の患者	小川朝生・谷口充孝	内科医のための不眠診療はじめの一步 誰も教えてくれなかった対応と処方のコツ	羊土社	東京	2013	99-101
谷向 仁	精神疾患(不安・抑うつ)の患者	小川朝生・谷口充孝	内科医のための不眠診療はじめの一步 誰も教えてくれなかった対応と処方のコツ	羊土社	東京	2013	102-105
谷向 仁	幻覚や妄想をもつ患者	小川朝生・谷口充孝	内科医のための不眠診療はじめの一步 誰も教えてくれなかった対応と処方のコツ	羊土社	東京	2013	109-110

谷向 仁	急性のストレスに伴う不眠の患者	小川朝生・谷口充孝	内科医のための不眠診療はじめの一步誰も教えてくれなかった対応と処方のコツ	羊土社	東京	2013	111-113
木澤義之, 森田達也, 新城拓也, 梅田恵, 久原幸	3ステップ実践緩和ケア	木澤義之, 森田達也, 新城拓也, 梅田恵, 久原幸	3ステップ実践緩和ケア	青海社	東京	2013	156-7
小川朝生	自信がもてる! せん妄診療はじめの一步 誰も教えてくれなかった対応と処方のコツ	小川朝生	自信がもてる! せん妄診療はじめの一步 誰も教えてくれなかった対応と処方のコツ	羊土社	東京	2014	
小川朝生	7. せん妄への対応	小川朝生、内富庸介	ポケット精神腫瘍学 医療者が知っておきたいがん患者さんの心のケア	創造出版	東京	2014	61-80
小川朝生	8. 認知症への対応	小川朝生、内富庸介	ポケット精神腫瘍学 医療者が知っておきたいがん患者さんの心のケア	創造出版	東京	2014	81-90
小川朝生	医療従事者の心理的ケア	日本緩和医療学会	専門家をめざす人のための緩和医療学	南江堂	東京	2014	322-9
小川朝生	せん妄	日本緩和医療学会	専門家をめざす人のための緩和医療学	南江堂	東京	2014	244-53
小川朝生	うつ病と適応障害	日本緩和医療学会	専門家をめざす人のための緩和医療学	南江堂	東京	2014	235-43
明智龍男	精神症状の基本	小川朝生、内富庸介	医療者が知っておきたいがん患者さんの心のケア	創造出版	東京	2014	53-60
明智龍男	精神症状(抑うつ・不安、せん妄)	川越正平	在宅医療バイブル	日本医事新報社	東京	2014	340-346
明智龍男	危機介入	堀川直史, 吉野相英, 野村総一郎	これだけは知っておきたい精神科の診かた、考え方	羊土社	東京	2014	145-146
明智龍男	支持的精神療法	堀川直史, 吉野相英, 野村総一郎	これだけは知っておきたい精神科の診かた、考え方	羊土社	東京	2014	42-144

明智龍男	主要な精神症状のマネジメントとケア	恒藤暁, 内布敦子	系統看護学講座別巻 緩和ケア	医学書院	東京	2014	210-232
清水研, 小川朝生, 明智龍男, et al	うつ病と適応障害	恒藤暁, 明智龍男, 荒尾晴恵, et al	専門家をめざす人のための緩和医療学	南江堂	東京	2014	235-243
奥山徹, 明智龍男, et al	睡眠障害	恒藤暁, 明智龍男, 荒尾晴恵, et al	専門家をめざす人のための緩和医療学	南江堂	東京	2014	254-258
大谷弘行, 明智龍男, et al	心理的反応	恒藤暁, 明智龍男, 荒尾晴恵, et al	専門家をめざす人のための緩和医療学	南江堂	東京	2014	278-285
吉内一浩, 明智龍男, et al:	コミュニケーション	恒藤暁, 明智龍男, 荒尾晴恵, et al	専門家をめざす人のための緩和医療学	南江堂	東京	2014	286-294
石田真弓, 明智龍男, et al	家族ケアと遺族ケア	恒藤暁, 明智龍男, 荒尾晴恵, et al	専門家をめざす人のための緩和医療学	南江堂	東京	2014	313-321
井上真一郎	クロザピンの副作用への対応 漿膜炎が生じると聞きました	藤井康男	クロザピン100のQ&A 治療抵抗性への挑戦	星和書店	東京	2014	229-232
上村恵一	【緩和ケアの症状マネジメント up to date】 向精神薬の選び方 up to date	森田達也	緩和ケア	青海社	東京	2014	341-345
上村恵一	終末期せん妄 終末期における治療抵抗性のせん妄への対応	堀川直史	精神科治療学	星和書店	東京	2014	495-500
谷向 仁, 他	認知機能改善薬	日本臨床精神薬理学会 専門医制度委員会(編)	臨床精神薬理学テキスト 改訂第3版	星和書店	東京	2014	276-289
金子真理子	血液・造血器疾患を持つ成人を理解するために	溝口秀昭, 泉二登志子, 川野良子	新体系 看護学全書 成人看護学 血液・造血器	メジカルフレンド社	東京	2014	2-9
金子真理子	血液・送血器疾患が患者に及ぼす影響と看護の役割	溝口秀昭, 泉二登志子, 川野良子	新体系 看護学全書 成人看護学 血液・造血器	メジカルフレンド社	東京	2014	174-180
金子真理子	がん看護概論	林和彦	看護実践のためのがん看護	医学映像社	東京	2014	DVD
清水 研 他			心的外傷後成長ハンドブック	医学書院	東京	2014	
清水 研	うつ病と適応障害	日本緩和医療学会	専門家をめざす人のための緩和医療学	南江堂	東京	2014	235-242

清水 研	睡眠障害	日本緩和医療学会	専門家をめざす人のための緩和医療学	南江堂	東京	2014	254-258
木村洋輔、木澤義之.	食欲不振と終末期における輸液.第3章緩和医療学.	川越正平	在宅医療パイプ	日本医事新報社	東京	2014	324-333
木澤義之、荒尾晴恵.	1.教育,第4章教育・研究.	特定非営利法人日本緩和医療学会	専門家をめざす人のための緩和医療学	南江堂	東京	2014	330-336
阿部泰之、木澤義之.	アドバンス・ケア・プランニングと臨床倫理	長江弘子	看護実践にかすエンド・オブ・ライフケア	日本看護協会出版会	東京	2014	38-44
近藤 伸介	世界を結ぶ認知症施策	明日の医療プロジェクト研究会編	アルツハイマー病の国家的取り組み	中外医学社	東京	2014	
小川朝生	2-1 チームとしてどうアセスメントするか - 特にがん治療医と緩和ケア医に必要なアセスメント	上村恵一、小川朝生、谷向仁、船橋英樹	がん患者の精神症状はこう診る 向精神薬はこう使う	株式会社じほう	東京	2015	7-14
小川朝生	基本30 希死念慮	木澤義之、齊藤洋司、丹波嘉一郎	緩和ケアの基本66とアドバンス44 - 学生・研修医・これから学ぶあなたのために	株式会社南江堂	東京	2015	112-14
小川朝生	基本31 せん妄	木澤義之、齊藤洋司、丹波嘉一郎	緩和ケアの基本66とアドバンス44 - 学生・研修医・これから学ぶあなたのために	株式会社南江堂	東京	2015	115-17
小川朝生	がんと不安への対応	公益財団法人長寿科学振興財団	高齢者の不安とその対策-経済・健康・孤独-	公益財団法人長寿科学振興財団	愛知県	2015	75-83
小川朝生	CHAPRER5 緩和ケアの概要	小川朝生、篠崎和弘	認知症の緩和ケア 診断時から始まる患者と家族の支援	新興医学出版社	東京都	2015	98-110
小川朝生	CHAPRER6 認知症の苦痛	小川朝生、篠崎和弘	認知症の緩和ケア 診断時から始まる患者と家族の支援	新興医学出版社	東京都	2015	111-116
小川朝生	CHAPRER7 認知症における身体症状の評価に関する原則	小川朝生、篠崎和弘	認知症の緩和ケア 診断時から始まる患者と家族の支援	新興医学出版社	東京都	2015	117-138

<u>小川朝生</u>	CHAPRER18 選択,意思決定能力,ケア及び法律	<u>小川朝生</u> , 篠崎和弘	認知症の緩和ケア 診断時から始まる患者と家族の支援	新興医学出版社	東京都	2015	437-462
<u>小川朝生</u> 他	巻末付録	<u>小川朝生</u> , 篠崎和弘	認知症の緩和ケア 診断時から始まる患者と家族の支援	新興医学出版社	東京都	2015	575-593
<u>明智龍男</u>	サイコオンコロジー	佐藤隆美, 藤原康弘, 古瀬純司, 大山優	がん治療エッセンシャルガイド改訂3版	南山堂	東京	<u>2015</u>	198-203
<u>明智龍男</u>	コンサルテーション・リエゾン精神医学	尾崎紀夫, 朝田隆, 村井俊哉	標準精神医学	医学書院	東京	2015	177-188
<u>上村恵一</u>	手術後・ICU症候群・透析移植後関連症候群	福井次夫 高木誠 小室一成	今日の治療指針 2015	医学書院	東京	2015	955-956
<u>上村恵一</u>	チームメンバーとの情報共有/チームメンバーとのよいコミュニケーションの重要性	木澤義之 齋藤洋司 丹波嘉一郎	緩和ケアの基本66とアドバンス44	南江堂	東京	2015	174-175
<u>上村恵一</u>	移植後の精神科での対応	原田浩 後藤憲彦	腎移植の病診連携	医薬ジャーナル社	東京	2015	150-151
<u>上村恵一</u>	がん患者の精神症状はこう診る、向精神薬はこう使う	<u>上村恵一</u> <u>小川朝生</u> <u>谷向仁</u> 船橋英樹	がん患者の精神症状はこう診る、向精神薬はこう使う	じほう	東京	2015	2-6
<u>谷向仁</u>	適切なケアの提供	武田雅俊(監修), 篠崎和弘, <u>小川朝生</u> (編集),	認知症の緩和ケア 診断時から始まる患者と家族の支援	新興医学出版社	東京	2015	481-515
<u>谷向仁</u>	日本語版EuroQoI(日本語版EQ-5D)	山内俊雄, 鹿島晴雄(総編)	精神・心理機能評価ハンドブック	中山書店	東京	2015	472-473,
<u>谷向仁</u>	抗精神病薬	<u>上村恵一</u> , <u>小川朝生</u> , <u>谷向仁</u> , 船橋英樹(編)	がん患者の精神症状はこう診る, 向精神薬はこう使う	じほう	東京	2015	155-165
<u>金子真理子</u>	リエゾン精神看護	森千鶴, 田中留伊	これからの精神看護学	ピラールプレイス	東京	<u>2015</u>	134-143
<u>金子真理子</u>	精神症状のアセスメントと看護援助,	<u>金子真理子</u> 原案・監修	看護実践のためのがん看護,	医学映像教育センター	東京.	2015	DVD版
<u>金子真理子</u>	チーム医療におけるがん看護と倫理的課題,	<u>金子真理子</u> 原案・監修	看護実践のためのがん看護,	医学映像教育センター	東京.	2015	DVD版

清水 研	うつ病・適応障害	上村恵一・ 小川朝生・ 谷向仁・船 橋英樹	がん患者の精 神症状はこう 診る向精神薬 はこう使う	じほう	東京	2015	30-45
清水 研	スピリチュアルに生か す posttraumatic growth (外傷後成長) の視点	森田達也・ 木澤義之・ 新城拓也	続 エビデン スで解決! 緩 和医療ケース ファイル	南江堂	東京	2016	142-146
木澤義之他	はじめてのがん疼痛ケ ア	木澤義之	はじめてのが ん疼痛ケア	メディカ 出版	大阪府	2015年	全項
木澤義之他	緩和ケアの定義 緩和ケアを開始する時 期	木澤義之 齊藤洋司 丹波嘉一郎	緩和ケアの基 本66とアドバ ンス44	南江堂	東京都	2015年	2-5
木澤義之他	入院患者の痛みの診か た	木澤義之	レジデントノ ート	羊土社	東京都	2015年	672-739

雑誌 (外国語)

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Kondo K, <u>Ogawa A</u> , et al	Characteristics associated with empathic behavior in Japanese oncologists.	Patient Educ Couns	93(2)	350-3	2013
<u>Akechi T</u> , <u>Kizawa Y</u> , et al	Assessing medical decision making capacity among cancer patients: Preliminary clinical experience of using a competency assessment instrument.	Palliat Support Care	21	1-5	2013
Asai M, <u>Shimizu K</u> , <u>Ogawa A</u> , <u>Akechi T</u> , et al	Impaired mental health among the bereaved spouses of cancer patients.	Psychooncology	22 (5)	995-100 1	2013
Fielding R, <u>Akechi T</u> , et al.	Attributing Variance in Supportive Care Needs during Cancer: Culture-Service, and Individual Differences, before Clinical Factors.	PLOS ONE	8 (5)	e65099	2013
Furukawa TA, <u>Akechi T</u> , et al	Cognitive-behavioral therapy modifies the naturalistic course of social anxiety disorder: Findings from an ABA design study in routine clinical practices.	Psychiatry Clin Neurosci	67 (3)	139-47	2013
Inagaki M, <u>Akechi T</u> , et al.	Associations of interleukin-6 with vegetative but not affective depressive symptoms in terminally ill cancer patients.	Support Care Cancer	21 (8)	2097-10 6	2013
Kawaguchi A, <u>Akechi T</u> , et al.	Group cognitive behavioral therapy for patients with generalized social anxiety disorder in Japan: outcomes at 1-year follow up and outcome predictors.	Neuropsychiatr Dis Treat	9	267-75	2013

Nakaguchi T, <u>Akechi T</u> , et al.	Oncology nurses' recognition of supportive care needs and symptoms of their patients undergoing chemotherapy.	Jpn J Clin Oncol	43 (4)	369-76	2013
Nakano Y, <u>Akechi T</u> , et al.	Cognitive behavior therapy for psychological distress in patients with recurrent miscarriage.	Psychol Res Behav Manag	6	37-43	2013
<u>Tanimukai H</u> , et al.	An Observational Study of Insomnia and Nightmare Treated With Trazodone in Patients With Advanced Cancer.	Am J Hosp Palliat Care	30(4)	359-362	2013
<u>Tanimukai H</u> , et al.	Paclitaxel induces neurotoxicity through endoplasmic reticulum stress	Biochem Biophys Res Commun	437(1)	151-155	2013
Okamoto Y, Tanimukai H, et al.	Can Gradual Dose Titration of Ketamine for Management of Neuropathic Pain Prevent Psychotomimetic Effects in Patients With Advanced Cancer?	Am J Hosp Palliat Care	30(5)	450-454	2013
Sakagami Y, <u>Tanimukai H</u> , et al	Involvement of endoplasmic reticulum stress in tauopathy.	Biochem Biophys Res Commun	430(2)	500-504	2013
Ohi K, <u>Tanimukai H</u> , et al	The AKT1 gene is associated with attention and brain morphology in schizophrenia.	World J Biol Psychiatry	14(2)	100-113	2013
<u>Kaneko M</u>	Nursing Roles and Issues in Psycho-oncology :An investigation using supportive interview and cognitive behavioral therapy .	Journal of clinical Trials,	doi. org/ 10.417 2/2167 -0870, S1-002		2013
<u>Kaneko M</u> , et al	Current Status and Issues in Nurses' Roles in Counseling Cancer Patient-Perception of Certified Nurse Specialists in Cancer Nursing .	Journal of Tokyo Women's Medical University	83(2)	79-85	2013.
<u>Kaneko M</u> , et al	Requirements with regard to nursing consultation by mental health consultation liaison nurses and suggestions for their intervention .	Journal of Nursing & Care	doi:10 ,4172/ 2167-1 168		2013.
<u>Hirai K</u> , et al.	Structural equation modeling for implementation intentions, cancer worry, and stages of mammography adoption	Psychooncology	22	2339-46	2013
Asai M, <u>Shimizu K</u> , et al	Impaired mental health among the bereaved spouses of cancer patients. 2013	Psycho oncology.	22(5)	995-100 1	2013
<u>Shimizu K</u>	Effects of Integrated Psychosocial Care for Distress in Cancer Patients	Jpn J Clin Oncol.	43(5)	451-457	2013



Hamano J, <u>Kizawa Y</u> , et al	Usefulness of Palliative Prognostic Index for patient with advanced cancer in home care setting.	Am J Hosp Palliat Care	30(3)	264-7	2013
<u>Kizawa Y</u> , et al	Specialized palliative care services in Japan: a nationwide survey of resources and utilization by patients with cancer.	Am J Hosp Palliat Care.	30(6)	552-5	2013
Yamamoto R, <u>Kizawa Y</u> , et al	The palliative care knowledge questionnaire for PEACE: reliability and validity of an instrument to measure palliative care knowledge among physicians.	J Palliat Med.	16(11)	1423-8	2013
Morita T, <u>Hirai K</u> , <u>Kizawa Y</u> , et al	Effects of a programme of interventions on regional comprehensive palliative care for patients with cancer: a mixed-methods study.	Lancet Oncol.	14(7)	638-46	2013
Morita T, <u>Kizawa Y</u> .	Palliative care in Japan: a review focusing on care delivery system.	Curr Opin Support Palliat Care	7(2)	207-15	2013
Iwamitsu Y, <u>Kizawa Y</u> , et al	Troubles and hardships faced by psychologists in cancer care.	Jpn J Clin Oncol.	43(3)	286-93	2013
Nakazawa Y, <u>Kizawa Y</u> , et al	One-year Follow-up of an Educational Intervention for Palliative Care Consultation Teams.	Jpn J Clin Oncol.	44(2)	172-9	2014
Nakanotani. T, <u>Akechi. T</u> , <u>Ogawa. A.</u> et al.	Characteristics of elderly cancer patients' concerns and their quality of life in Japan: a Web-based survey.	Jpn J Clin Oncol	44(5)	448-55	2014
<u>Yokoo. M</u> , <u>Akechi.T</u> , <u>Ogawa. A.</u> et al.	Comprehensive assessment of cancer patients' concerns and the association with quality of life.	Jpn J Clin Oncol	44(7)	670-6	2014
<u>Shibayama.O</u> , <u>Akechi.T</u> , <u>Ogawa A.</u> et al.	Association between adjuvant regional radiotherapy and cognitive function in breast cancer patients treated with conservation therapy.	Cancer Med	3	702-709	2014
<u>Akechi T</u> , et al	Contribution of problem-solving skills to fear of recurrence in breast cancer survivors	Breast Cancer Res Treat	145	205-10	2014
Azuma H, <u>Akechi T</u>	What domains of quality of life are risk factors for depression in patients with epilepsy?	Austin journal of psychiatry and behavioral sciences	1	4	2014
Azuma H, <u>Akechi T</u>	Effects of psychosocial functioning, depression, seizure frequency, and employment on quality of life in patients with epilepsy	Epilepsy Behav	41	18-20	2014

Banno K, <u>Akechi T</u> , et al	Neural basis of three dimensions of agitated behaviors in patients with Alzheimer disease	Neuropsychiatr Dis Treat	10	339-48	2014
Katsuki F, <u>Akechi T</u> , et al	Multifamily psychoeducation for improvement of mental health among relatives of patients with major depressive disorder lasting more than one year: study protocol for a randomized controlled trial	Trials	15	320	2014
Momino K, <u>Akechi T</u> , et al	Psychometric Properties of the Japanese Version of the Concerns About Recurrence Scale (CARS-J)	Jpn J Clin Oncol	44	456-62	2014
Morita T, <u>Akechi T</u> , et al	Symptom burden and achievement of good death of elderly cancer patients	J Palliat Med	17	887-93	2014
Nakanotani T, <u>Akechi T</u> , et al	Characteristics of elderly cancer patients' concerns and their quality of life in Japan: a Web-based survey	Jpn J Clin Oncol	44	448-55	2014
Reese JB, <u>Akechi T</u> , et al	Cancer patients' function, symptoms and supportive care needs: a latent class analysis across cultures	Qual Life Res			2014
Shibayama O, <u>Akechi T</u> , et al	Association between adjuvant regional radiotherapy and cognitive function in breast cancer patients treated with conservation therapy	Cancer Med	3	702-9	2014
Shiraishi N, <u>Akechi T</u> , et al	Relationship between Violent Behavior and Repeated Weight-Loss Dieting among Female Adolescents in Japan	Evid Based Ment Health	9	e107744	2014
Shiraishi N, <u>Akechi T</u> , et al	Brief psychoeducation for schizophrenia primarily intended to change the cognition of auditory hallucinations: an exploratory study	J Nerv Ment Dis	202	35-9	2014
Suzuki M, <u>Akechi T</u> , et al	A failure to confirm the effectiveness of a brief group psychoeducational program for mothers of children with high-functioning pervasive developmental disorders: a randomized controlled pilot trial	Neuropsychiatr Dis Treat	10	1141-53	2014
Yamauchi T, <u>Akechi T</u> , et al	Death by suicide and other externally caused injuries after stroke in Japan (1990-2010) : the Japan Public Health Center-based prospective study	Psychosom Med	76	452-9	2014
Yamauchi T, <u>Akechi T</u> , et al	Death by suicide and other externally caused injuries following a cancer diagnosis: the Japan Public Health Center-based Prospective Study	Psychooncology	23	1034-41	2014

Yokoo M, <u>Akechi T</u> , et al	Comprehensive assessment of cancer patients' concerns and the association with quality of life	Jpn J Clin Oncol	44	670-6	2014
Kawaguchi A, <u>Akechi T</u> , et al	Hippocampal volume increased after cognitive behavioral therapy in a patient with social anxiety disorder: a case report	The Journal of Neuropsychiatry and Clinical Neurosciences	26(4)	E4-5	2014
Shiraishi N, <u>Akechi T</u> , et al	Contribution of repeated weight-loss dieting to violent behavior in female adolescents	PLOS ONE	9(9)	e107744	2014
<u>Tanimukai H</u> , et al	Sleep problems and psychological distress in family members of patients with hematological malignancies in the Japanese population	Ann Hematol	93(12)	2067-2075	2014
Omi T, <u>Tanimukai H</u> , et al	Fluvoxamine alleviates ER stress via induction of Sigma-1 receptor	Cell Death Dis	5	e1332,	2014
Yoshida S, Amano K, Ohta H, Kusuki S, Morita T, Ogata A, <u>Hirai K</u> .	A comprehensive study of the distressing experiences and support needs of parents of children with intractable cancer.	Jpn J Clin Oncol.	10.1093/jjco/hyu140		2014
<u>Tanimukai H</u> , <u>Hirai K</u> , Adachi H, Kishi A.	Sleep problems and psychological distress in family members of patients with hematological malignancies in the Japanese population.	Annals of hematology	10.1007/s00277-014-2139-4		2014
Takei Y, Ogata A, Ozawa M, Moritake H, <u>Hirai K</u> , Manabe A, et al.	Psychosocial difficulties in adolescent and young adult survivors of childhood cancer.	Pediatrics international	10.1111/ped.12495		2014
Shinjo T, Morita T, <u>Hirai K</u> , et al	People Accept Opioids: Role of General Attitudes Toward Drugs, Experience as a Bereaved Family, Information From Medical Professionals, and Personal Beliefs Regarding a Good Death	J Pain Symptom Manage	10.1016/j.jpainsymman.2014.04.015		2014
Kuroda Y, Iwamitsu Y, Miyashita M, <u>Hirai K</u> , et al.	Views on death with regard to end-of-life care preferences among cancer patients at a Japanese university hospital.	Palliative & supportive care	10.1017/S147895151400056X	1-11.	2014
Nakajima K, Iwamitsu Y, Matsubara M, Oba A, <u>Hirai K</u> , et al.	Psychologists involved in cancer palliative care in Japan: A nationwide survey.	Palliative & supportive care	10.1017/S1478951514000029		2014
<u>Shimizu K</u> . et al.	Barriers of healthcare providers against end-of-life discussions with pediatric cancer patients.	Jpn J Clin Oncol.	44(8)	729-735	2014
Hamano J, <u>Kizawa Y</u> , Maeno T, Nagaoka H, Shima Y, Maeno T.	Prospective clarification of the utility of the palliative prognostic index for patients with advanced cancer in the home care setting..	Am J Hosp Palliat Care.	31(8)	820-4,	2014

Ise Y, Morita T, Katayama S, <u>Kizawa Y</u> .	The activity of palliative care team pharmacists in designated cancer hospitals: a nationwide survey in Japan.	J Pain Symptom Manage.	47(3)	588-93	2014
Maeda I, Tsuneto S, Miyashita M, Morita T, Umeda M, Motoyama M, <u>Kizawa Y</u> , et al.	Progressive development and enhancement of palliative care services in Japan: nationwide surveys of designated cancer care hospitals for three consecutive years.	J Pain Symptom Manage.	48(3)	364-73	2014
Morita T, Sato K, Miyashita M, Yamagishi A, <u>Kizawa Y</u> , Shima Y, et al.	Does a regional comprehensive palliative care program improve pain in outpatient cancer patients?	Support Care Cancer.	22(9)	2445-55	2014, Epub ahead of the print.
Nakajima K, Iwamitsu Y, Matsubara M, Oba A, Hirai K, Morita T, <u>Kizawa Y</u> .	Psychologists involved in cancer palliative care in Japan: A nationwide survey.	Palliat Support Care.		1-8	2014
Nakazawa K, <u>Kizawa Y</u> , Maeno T, Takayashiki A, Abe Y, Hamano J, et al.	Palliative care physicians' practices and attitudes regarding advance care planning in palliative care units in Japan: a nationwide survey.	Am J Hosp Palliat Care.	31(7)	699-709	2014
Nakazawa Y, <u>Kizawa Y</u> , Hashizume T, Morita T, Sasahara T, Miyashita M.	One-year follow-up of an educational intervention for palliative care consultation teams.	Japanese journal of clinical oncology.	44(2)	172-9	2014
Yamagishi A, Sato K, Miyashita M, Shima Y, <u>Kizawa Y</u> , Umeda M, et al.	Changes in Quality of Care and Quality of Life of Outpatients With Advanced Cancer After a Regional Palliative Care Intervention Program.	J Pain Symptom Manage.	48(4)	602-10	2014
Sakashita A, Kishino M, Nakazawa Y, Yotani N, Yamaguchi T, <u>Kizawa Y</u> .	How to Manage Hospital-Based Palliative Care Teams Without Full-Time Palliative Care Physicians in Designated Cancer Care Hospitals: A Qualitative Study.	Am J Hosp Palliat Care.			2015, Epub ahead of the print.
Yamamoto R, <u>Kizawa Y</u> , Nakazawa Y, Ohde S, Tetsumi S, Miyashita M.	Outcome evaluation of the palliative care emphasis program on symptom management and assessment for continuous medical education: nationwide physician education project for primary palliative care in Japan.	J Palliat Med.	18(1)	45-9	2015
Umezawa S, <u>Ogawa A</u> , et al	Prevalence, associated factors and source of support concerning supportive care needs among Japanese cancer survivors.	Psychooncology	24(6)	635-42	2015
Yokomichi N, <u>Ogawa A</u> , et al.	Validation of the Japanese Version of Edmonton Symptom Assessment System-Revised	Journal of Pain and Symptom Management	50 ( 5 )	718-723	2015

Mori M, Shimizu C, <u>Ogawa A</u> , et al	A National Survey to Systematically Identify Factors Associated With Oncologists' Attitudes Toward End-of-Life Discussions: What Determines Timing of End-of-Life Discussions?	Oncologist	20(11)	1304-11	2015
Fujisawa D, <u>Ogawa A</u> , Okuyama T, <u>Akechi T</u> , Shimizu K, et al	Impact of depression on health utility value in cancer patients.	Psychooncology			2015
<u>Shimizu K</u> , <u>Akechi T</u> , <u>Ogawa A</u> , et al	Personality traits and coping styles explain anxiety in lung cancer patients to a greater extent than other factors.	Jpn J Clin Oncol	45(5)	456-63	2015
<u>Akechi T</u> , et al	Difference of patient's perceived need in breast cancer patients after diagnosis	Jpn J Clin Oncol	45 ( 1 )	75-80	2015
<u>Akechi T</u> , et al	Anxiety in disease free breast cancer patients might be alleviated by provision of psychological support, not of information	Anxiety in disease free breast cancer patients might be alleviated by provision of psychological support, not of information	45( 10 )	929-933	2015
<u>Akechi T</u> , et al	Brief screening of patients with distressing fear of recurrence in breast cancer survivors	Breast Cancer Res Treat	153 ( 2 )	475-476	2015
Okuyama T, <u>Akechi T</u> , et al	Screening Performance for Frailty Among Older Patients With Cancer:A Cross-Sectional Observational Study of Two Approaches	J Natl Compr Canc Netw	13( 12 )	1525-31	2015
Yonemoto N, <u>Akechi T</u> , et al	Strategic use of new generation antidepressants for depression: SUN(^_^) D protocol update and statistical analysis plan Trials 16	Trials	16:459		2015
Watanabe N, <u>Akechi T</u> , et al	Adding smartphone-based cognitive-behavior therapy to pharmacotherapy for major depression (FLATT project): study protocol for a randomized controlled trial	Trials	16:459		2015
Wada S, <u>Akechi T</u> , et al	The Association Between Depressive Symptoms and Age in Cancer Patients: A Multicenter Cross-Sectional Study	J Pain Symptom Manage	50(6)	768-77	2015
Sugano K, <u>Akechi T</u> , et al	Medical Decision-Making Incapacity among Newly Diagnosed Older Patients with Hematological Malignancy Receiving First Line Chemotherapy	PLoS On.	10(8)		

<u>Shimizu K, Akechi T, Ogawa A, et al</u>	Personality traits and coping styles explain anxiety in lung cancer patients to a greater extent than other factors	Jpn J Clin Oncol :	45(5)	456-463	2015
Kondo M, <u>Akechi T, et al</u>	Analysis of vestibular-balance symptoms according to symptom duration: dimensionality of the Vertigo Symptom Scale-short form	Health Qual Life Outcomes	13	4	2015
Ito Y, <u>Akechi T, et al</u>	Good death for children with cancer: a qualitative study	Jpn J Clin Oncol	45(4)	349-355	2015
Fujisawa D, <u>Ogawa A, Akechi T, Shimizu K, et al</u>	Impact of depression on health utility value in cancer patients	Psychooncology	in press		2015
Kubota Y, <u>Akechi T, et al</u>	Effectiveness of a psycho-oncology training program for oncology nurses: a randomized controlled trial	Psychooncology	in press		2015
Takeuchi H, <u>Akechi T, et al</u>	Japanese Society of Clinical Oncology clinical practice guidelines 2010 for antiemesis in oncology: executive summary	Int J Clin Oncol	in press		2015
Onishi H, <u>Akechi T et al</u>	Early detection and successful treatment of Wernicke encephalopathy in a patient with advanced carcinoma of the external genitalia during chemotherapy	Palliat Support Care	in press		2015
<u>Akechi T, et al</u>	Depressed with cancer can respond to antidepressants, but further research is needed to confirm and expand on these findings	Evid Based Ment Health	18(1)	28	2015
Hara S, <u>Tanimukai H, et al</u>	An audit of transmucosal immediate-release Fentanyl prescribing at an university hospital.	Palliative Care Research	10(1)	107-112	2015
<u>Tanimukai H, et al.</u>	Association between depressive symptoms and changes in sleep condition in the grieving process	Support Care Cancer	23(7)	1925-31	2015
<u>Tanimukai H, et al.</u>	Novel therapeutic strategies for delirium in patients with cancer: A preliminary study	Am J Hosp Palliat Care	10(1)	107-12	2015
<u>Tanimukai H, et al.</u>	Fluvoxamine alleviates paclitaxel-induced neurotoxicity	Biochem Biophys Rep	4	202-206	2015
<u>Kaneko M et al</u>	Perspectives and Challenges in the Psychological Care of Cancer Patients and in Stress Management for Oncology Nurses: an Online Survey among Japanese Nurses	International Archives of Nursing and Health Care	Vol2 Issue1	ISSN:24 69-5823	2016
<u>Kaneko M et al</u>	Difficulties with Stress Management Faced by Nurse Managers: A Survey of Nurse Managers at a University Hospital	International Archives of Nursing and Health Care	1(3)	ISSN:24 69-5823	2015

Shimizu K, et al	Personality traits and coping styles explain anxiety in lung cancer patients to a greater extent than other factors.	Jpn J Clin Oncol.	45	456-63	2015
Fujisawa D, Shimizu K, et al	Impact of depression on health utility value in cancer patients.	Psychooncology.			In press
Wada S, Shimizu K, et al	The Association between Depressive Symptoms and Age in Cancer Patients: A Multicenter Cross-Sectional Study.	J pain Symptom Manage.	50	768-77	2015
Akizuki N, Shimizu K, et al	Prevalence and predictive factors of depression and anxiety in patients with pancreatic cancer: a longitudinal study.	Jpn J Clin Oncol.			In press
Nakazawa Y, Kizawa Y.	Population-Based Quality Indicators for Palliative Care Programs for Cancer Patients in Japan: A Delphi Study.	J Pain Symptom Manage.			2015 Dec 8. [Epub ahead of print]
Akechi T, Kizawa Y.	Assessing medical decision making capacity among cancer patients: Preliminary clinical experience of using a competency assessment instrument.	Palliat Support Care.	13(6)	1529-33	2015
Kizawa Y, Morita T.	Improvements in Physicians' Knowledge, Difficulties, and Self-Reported Practice After a Regional Palliative Care Program.	J Pain Symptom Manage	50(2)	232-40.	2015
Takase N, Kizawa Y.	Methadone for Patients with Malignant Psoas Syndrome: Case Series of Three Patients.	J Palliat Med.	18(7)	645-52.	2015
Nakajima K, Kizawa Y.	Psychologists involved in cancer palliative care in Japan: A nationwide survey.	Palliat Support Care.	13(2)	327-34.	2015

雑誌（日本語）

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
小川朝生	がん領域における精神疾患と緩和ケアチームの役割	PSYCHIATRIST	18	54-61	2013
小川朝生	一般病棟における精神的ケアの現状	看護技術	59(5)	422-6	2013
小川朝生	せん妄の予防-BPSDに対する薬物療法と非薬物療法-	緩和ケア	23(3)	196-9	2013
小川朝生	高齢がん患者のこころのケア	精神科	23(3)	283-7	2013

小川朝生	がん患者の終末期のせん妄	精神科治療学	28(9)	1157-62	2013
小川朝生	がん領域における精神心理的ケアの連携	日本社会精神医学会雑誌	22(2)	123-30	2013
伊藤嘉規, 明智龍男、他	小児がん患者とその家族のこころのケア.	精神科	23	288-292	2013
明智龍男	がんところのケア-サイコオンコロジー.	精神科	23	271-275	2013
明智龍男	せん妄の向精神薬による対症療法と処方計画.	精神科治療学	28	1041-1047	2013
明智龍男	緩和医療とせん妄.	臨床精神医学	42	307-312	2013
明智龍男	術後せん妄.	消化器外科	36	1643-1646	2013
明智龍男	抑うつとがん.	レジデントノート	15	2440-2443	2013
明智龍男, 森田達也	臨床で役立つサイコオンコロジーの最新エビデンス-特集にあたって.	緩和ケア	23	191	2013
明智龍男	がん患者の自殺に関する最新データ.	緩和ケア	23	195	2013
明智龍男	希死念慮を有する患者のアセスメントとケア.	緩和ケア	23	200	2013
井上真一郎、他	せん妄の要因と予防	臨床精神医学	42(3)	289-297	2013
井上真一郎	認知症・せん妄・うつ病の違いを知らう 病態の違い	看護技術	59(5)	19-28	2013
井上真一郎、他	がん診断早期から行うべき緩和薬物療法の実際 - 精神的ストレスの観点から -	Mebio	30(7)	23-29	2013
井上真一郎、他	せん妄を見逃さないための注意点	精神科治療学	28(8)	1011-1017	2013
井上真一郎	誤解から学ぶうつ病	岡山県警察機関誌「後楽」	68(9)	43-45	2013
中嶋真一郎、谷向 仁、他	進行がん患者のうつ病に対してエスシタロプラムが有効であった2症例	Palliative Care Research	8(2)	548-553	2013
谷向 仁、他	悲嘆を経験する遺族の睡眠障害の事態調査	遺族によるホスピス・緩和ケアの質の評価に関する研究2 (J-HOPE2)		32-36	2013
谷向 仁	認知症のマネジメント. -BPSDに対する薬物療法と非薬物療法-	緩和ケア	23	201-204	2013



谷向 仁	治療薬の違い	看護技術	59 ( 5 )	54-60	2013
谷向 仁	がん患者にみられる不眠	月刊薬事	55( 12 )	31-35	2013
原 伸輔、谷向 仁、 他	がん疼痛治療におけるメサドン導入に際しての地域がん診療連携拠点病院の取り組み	緩和ケア	23 ( 6 )	496-471	2013
金子真理子	チーム医療におけるストレスマネジメントケアシステムの構築と評価	科学研究費助成事業( 科学研究費補助金 )研究成果報告書		1 - 6	2013
清水 研	ナショナルセンターとしてのあり方	総合病院精神医学	25 ( 2 )	151-155	2013
小川朝生	がんとうつ病の関係	看護技術	60(1)	21-4	2014
小川朝生	精神科医療と緩和ケア	精神医学	56(2)	113-22	2014
小川朝生	高齢がん患者のサイコオンコロジー	腫瘍内科	13(2)	186-92	2014
小川朝生	患者・家族へのがん告知をどう行うか	消化器の臨床	17(3)	205-9	2014
小川朝生	DSM-5	プロフェッショナルがんナーシング	4(4)	402	2014
小川朝生	CAM	プロフェッショナルがんナーシング	4(4)	403	2014
小川朝生	HADS	プロフェッショナルがんナーシング	4(4)	404-5	2014
小川朝生	いまや、がんは治る病気	健康 3 6 5	10	118-20	2014
小川朝生	急性期病棟における認知症・せん妄の現状と問題点	看護師長の実践！ナースマネージャー	16(6)	48-52	2014
小川朝生	認知症～急性期病院が向き合うとき(1)	CBnews management			2014
小川朝生	認知症～急性期病院が向き合うとき(2)	CBnews management			2014
小川朝生	認知症～急性期病院が向き合うとき(3)	CBnews management			2014
小川朝生	認知症～急性期病院が向き合うとき(4)	CBnews management			2014
小川朝生	認知症～急性期病院が向き合うとき(5)	CBnews management			2014

小川朝生	認知症患者のがん診療	癌と化学療法	41(9)	1051-6	2014
比嘉謙介、小川朝生	肝癌に対する栄養療法と精神腫瘍学	臨床栄養	125(2)	182-5	2014
小川朝生	高齢者を中心としたがん患者の大規模対面調査の実施-その意義と課題について	月刊新医療	41(12)	22-5	2014
黒田純子, 明智龍男, et al	新規制吐剤の使用開始前後における外来がん患者の予期性悪心の検討.	医療薬学	40	165-173	2014
明智龍男	大学病院で総合病院精神科医を育てる	総合病院精神医学	26	1	2014
明智龍男	総合病院における精神科医のがん医療(サイコオンコロジー)	臨床精神医学	43	859-864	2014
明智龍男	精神腫瘍学の進歩	最新がん薬物療法学	72	597-600	2014
明智龍男	サイコオンコロジー-うつ病、うつ状態の薬物療法・心理療法	心身医学	54	29-36	2014
古川壽亮, 明智龍男, et al	臨床現場の自然史的データから治療効果を検証する:名古屋市立大学における社交不安障害の認知行動療法	精神神経学雑誌	116	799-804	2014
古川壽亮, 明智龍男, et al	SUND 大うつ病に対する新規抗うつ剤の最適使用戦略を確立するための大規模無作為割り付け比較試験.	精神医学	56	477-489	2014
古賀晴美, 塩崎麻里子, 鈴木伸一, 三條真紀子, 下阪典子, 平井啓	女性がん患者の男性配偶者が感じる夫婦間コミュニケーションにおける困難:乳がん患者に関する検討	心身医学	54(8)	786-795	2014
吉津紀久子, 東井申雄, 平井啓	がん医療において心理士に求められる介入のあり方について 大阪大学医学部附属病院心のケアチームの臨床実践データから	心身医学	54(3)	274-283	2014
清水研	がん患者の大うつ病性障害および適応障害のスクリーニング	心身医学	54	20-28	2014
清水研	無床総合病院精神科の医療活動	臨床精神医学	43(6)	817-820	2014
清水研 他	精神・社会的苦痛	日本医師会雑誌	143(1)	339-340	2014
清水研 他	がん患者からサバイバーへ - 心的外傷後成長理論によるがん体験者の心理的適応過程に関する解説 -	総合病院精神医学	25(4)	398-404	2014

清水研 他	肺がん患者に合併する抑うつ の危険因子 - 大規模データベースを用いた 身体・心理・社会的要因の包括 的検討 -	総合病院精神医学	26(1)	58-68	2014
浜野 淳, 木澤 義之.	日本における Primary Palliative Care プライマリ・ケア医による Primary Palliative Care の普及と 発展.	日本プライマリ・ケア連 合学会誌	37(3)	268-272	2014
坂下 明大, 久保 百合 奈, 太田垣 加奈子, 岸 野 恵, 山口 崇, 木澤 義之.	呼吸困難のマネジメント. 死が近 づいた時の症状マネジメント-質 の高いエンドオブライフ・ケア を実現するために.	緩和ケア	24(4)	261-268	2014
杉原 有希, 木澤 義 之.	がん性疼痛治療薬の使い方. よ く使う日常治療薬の正しい使 い方.	レジデントノート	16(7)	1361-1365	2014
小川朝生 他	実習お役立ちカード 精神	看護学生	62(12)	巻末付録	2015
小川朝生	トータルペインの視点に基づく 治療抵抗性疼痛へのアプローチ -医師の立場より-	がん患者と対処療法	26(1)	39-43	2015
小川朝生	認知症の緩和ケア - 総合病院 の精神科医が果たす役割 -	総合病院精神医学	27(2)	115-22	2015
小川朝生	-9 認知症治療薬・抗うつ薬・ 統合失調症に対する抗精神病薬 など既存の精神疾患に対する治 療薬	緩和ケア	25(sup pl)	37-42	2015
小川朝生	せん妄を知る	がん看護	20(5)	499-502	2015
小川朝生	がん患者の心理・社会的支援 総論	臨床栄養	127(1)	71-6	2015
小川朝生	高齢がん患者の心のケア	加仁	42	13-6	2015
小川朝生	がんと「こころ」 -患者さんと ご家族のために、病気や心、暮 らしのことまでも一緒に考え ていきます	「がん治療」新時代	7	23-5	2015
小川朝生	認知症患者の意思決定支援	緩和ケア	25(3)	187-91	2015
小川朝生	現場の取り組みで学ぶ 発達障 害と職場適応に向けたかかわ り方 発達障害の総論	看護人材育成	12(1)	98-102	2015
小川朝生	高齢がん患者のケア ~高齢 がん患者の認知機能の特徴と アセスメントと対応~	がん看護		239-43	2015
小川朝生	精神的苦痛から解放されるに は-精神腫瘍科医の役割とメン タルケアの必要性	がんサポート	142(1)	20-5	2015
佐々木千幸、小川朝生 他	現場の取り組みで学ぶ 発達障 害と職場適応に向けたかかわ り方	看護人材育成	12(3)	123-7	2015

金子真理子、小川朝生 他	急性期病院の認知症看護における 現任教育に求められていること～ 認知症看護に携わる看護師へのイ ンタビュー結果からの一考	月刊ナースマネジ ャー	16(12)	41-5	2015
小川朝生	患者を支える家族が危ない！家族 は「第二の患者」	やましん くらし の知恵	435	1-5.	2015
佐々木千幸、小川朝生 他	現場の取り組みで学ぶ 発達障害 と職場適応に向けたかかわり方 何度教えても覚ええない！	看護人材育成	12(3)	123-7	2015
明智龍男	患者の自殺を経験した医療スタッ フのケア（ポストベンション）	臨床栄養	127	618-619	2015
明智龍男	現代のがん医療院におけるサイコオ ンコロジーの役割-がんと共に生き る時代を背景に	Depression Strategy	5	1-4	2015
明智龍男	身体疾患とうつ病	精神科	26	409-412	2015
明智龍男	がん患者に対する自殺予防の実践	精神科治療学	30	485-489	2015
明智龍男	特定の場面におけるうつ状態への 対応	内科	115	241-244	2015
明智龍男	仕事人の楽屋裏	緩和ケア	25	74-75	2015
稲垣正俊,明智龍男	がん患者のうつ病・うつ状態の病態	総合病院精神医学	27	2-7	2015
井上真一郎	せん妄に対するプロナンセリンの 有用性に関する検討	精神医学	57(3)	219-224	2015
井上真一郎, 他	せん妄の原因, メカニズム	精神科	27(1)	52-57	2015
上村恵一	生活することを阻害する心の変化 とケア 眠ることを阻害する症状 睡眠障害のメカニズムと治療	がん看護	20(2)	182-187	2015
上村恵一	精神科医だからこそできる鑑別で きる「身の置き所のなさ」	緩和ケア	25(2)	99-102	2015
上村恵一	特集・せん妄の診断・治療update いつまで治療を続けるか - 抗精神 病薬の中止基準-	精神科	27(1)	88-91	2015
上村恵一	がん緩和ケアに応用できる認知症 の薬物療法	緩和ケア	25(4)	279-284	2015
上村恵一	特集 誰も教えてくれなかった緩和 医療- 最新知識と実践	臨床泌尿器科	69(9)	766-769	2015
森啓, 谷向 仁 他	神経難病の終末期医療	BRAIN and NERVE	67(8)	983-992	2015
谷向 仁	不眠の評価	緩和ケア	25(2)	422	2015

谷向 仁	がん患者に認められる様々な認知機能障害 ~これまでの知見と今後の課題~	精神神経学雑誌	117(8)	585-600	2015
原 伸輔, 谷向 仁他	フェンタニル口腔粘膜吸収剤の使用実態調査	Palliative Care Research	10(1)	107-12	2015
足立由美, 谷向 仁他	新入生健診におけるメンタルヘルスチェック尺度の検討 - UPI, K6, レジリエンス尺度の比較 -	CAMPUS HEALTH	52(2)	149-154	2015
金子真理子, 小川朝生, 他	急性期病院の認知症看護における現任教育に求められていることー認知症看護に携わる看護師 へのインタビュー結果からの一考	ナースマネージャー	2月号	41-45,	2015
金子真理子	がん看護におけるコミュニケーション, がん患者指導管理料の導入と今, がん看護に求められること	OncologyNURSE	1・2月号	77-82	2015
清水研	がん患者のケアに生かす心的外傷後成長の視点.	心身医学	55	399-404	2015
清水研	内服できず, 予後が週~短い月の単位と考えられる場合のうつ病.	緩和ケア臨床日々の悩む場面のコントラバーシー	25	115-119	2015
清水研	がん医療・緩和医療におけるうつ病患者への薬物療法の実際.	Depression Strategy うつ病治療の新たなストラテジー	5	14-16	2015
清水研	がんサバイバーシップ-精神腫瘍科の立場から-	Monthly Book MEDICAL REHABILITATION	191	7-11	2015
岸野 恵, 木澤 義之	大学病院入院中のがん患者の突出痛の頻度に関する予備調査	Palliative Care Research	10巻3号	155-160	2015
田中 祐子, 木澤 義之, 坂下 明大	アドバンス・ケア・プランニングと臨床倫理に関する研修会の実施とその評価	Palliative Care Research	10巻3号	310-314	2015
白土 明美, 木澤 義之	ホスピス・緩和ケア病棟の入院予約と外来機能に関する全国実態調査	癌と化学療法	42巻9号	1087-1089	2015
山本 亮, 木澤 義之	PEACE 緩和ケア研修会を受講したことによる変化と今後の課題 フォークスグループ・インタビューの結果から	Palliative Care Research	10巻1号	101-106	2015
山口 崇, 木澤 義之	【悪性消化管閉塞にどう対応する? どうケアする?】悪性消化管閉塞とオクトレオチド これからの議論のための背景知識	緩和ケア	25巻5号	366-370	2015
木澤 義之, 山口 崇,	【緩和医療の今】包括的アセスメント これからのことを話し合うアドバンス・ケア・プランニング	ペインクリニック	36巻別冊秋	S613-S618	2015
Author: 長谷川 貴昭 (岐阜市民病院 呼吸器・腫瘍内科), 木澤 義之	急性期病棟での看取りにおける信念対立 終末期せん妄を発症したがん患者と家族への医療スタッフの関わり	死の臨床	38巻1号	115-116	2015

木澤 義之	【誰も教えてくれなかった緩和医療-最新知識と実践】がん緩和医療 症状緩和とエンド・オブ・ライフケア	臨床泌尿器科	69 巻 9 号	706-709	2015
田中 祐子, 木澤 義之, 坂下 明大	アドバンス・ケア・プランニングと 臨床倫理に関する研修会の実施と その評価	Palliative Care Research	10 巻 3 号	310-314	2015
木澤 義之	アドバンス・ケア・プランニング "もしもの時"に備え、"人生の終わり"について話し合いを始める	ホスピスケアと在宅ケア	23 巻 1 号	49-62	2015
木澤 義之	【現場で活用できる意思決定支援のわざ】アドバンス・ケア・プランニングと意思決定支援を行うためのコツ	緩和ケア	25 巻 3 号	174-177	2015
近藤伸介	フランスの認知症国家戦略	海外社会保障研究	190	14-23	2015